たいとう区議会だより

国立西洋美術館を 世界遺画に

No. **19** / 平成28年 1月1日発行

編集議会広報委員会

発 行 東京都台東区議会

新年特集号

新春のご挨拶

台東区議会議長

新年、あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、台東区議会を代表いたしまして、ご挨拶を 申し上げます。

昨年は、台東区政において大きな変革の一年となりました。 3月には、服部新区長が誕生し、「躍進台東新しい台東区」 の実現に向けて新たな区政がスタートいたしました。区議会に おきましても、5月から第18期の新議会構成による議会活動が スタートし、自転車の安全利用促進をはじめとする交通対策や、 まちづくりを積極的に進めるため、新たに「交通対策・地区整 備特別委員会」を設置し、都市交通基盤の整備と住みよいま ちづくりの実現など、様々な課題に積極的に取り組んでおり ます。

今年は、1月末に、台東区循環バスめぐりんの新路線「ぐるーりめぐりん」が開業し、北部地域と南部地域が時計回りでつながれ、区内交通ネットワークの充実が図られます。

さらに、7月には、イスタンブールで開催される世界遺産 委員会において、国立西洋美術館の世界遺産登録の可否が決 定されます。登録が実現すれば、2020年の東京オリンピック・ パラリンピック開催とともに、台東区にとっては集客力向上

太田雅久



の大きなきっかけとなり、区内のさらなる賑わいと地域の活性化が期待されます。引き続き、行政並びに関係機関ととも に世界遺産登録推進に向けた活動を続けてまいります。

これまで区議会におきましては、区民の皆様の負託に応え、 区民福祉の向上を目指して議会活動に取り組むとともに、国や 東京都に対して、「地方税財源の拡充」や「固定資産税・都市 計画税の軽減措置の継続」等を求める意見書を提出し、必要な 改善や解決を強く求めてまいりました。

今後とも、私ども台東区議会は、議員一人ひとりが議会の 使命と責任を十分に自覚し、区民の皆様のご意見を反映しつ つ、より充実した議論を尽くして、区民の誰もが明るい希望 を持ち、安心して暮らし続けられる台東区の実現に向け、行 政とともに全力で取り組み、より開かれた議会、分かりやす い議会運営に努めてまいります。

区民の皆様には、区議会の活動に一層のご理解とご協力を 賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、平成28年が区民の皆様にとって、幸多き年である とともに、さらなる飛躍の年となりますことをお祈り申し上 げ、新年のご挨拶とさせていただきます。